前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏(法人	大にあっては名称)					住 (法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 541-0056						
名 倉敷組	战維力	維加工株式会社										
	部署	·名:	早島工場 総務	5課		1/21						
主たる業	1.1.	分類コード	11 光纸力		 Ľ業							
						の製造	<u>.</u>					
事業の概不織布、ニット製品の製造・販売・開発、補強ネットの製造 (生産量 不織布; 3,122.6 t ニット製品; 131.5 t 補強ネット; 1,075.4 t)(従業員 早島工場 64 名 倉敷工場 121名)												
	番号	<u>1.</u>	工場	景等の				所 右	Ē	地		
	1	倉	敷繊維加工㈱早	島工場	<u>1</u>	Ē	都窪郡早島	町早島20	26			
県内の	2	倉	敷繊維加工㈱倉	敷工場	<u>1</u>	Ź	倉敷市下庄	1 1 3 8 -	1			
主な												
工場等												
特定事業		/ (1)f	然料等原油換算1,	500kll	从上 □ ②バス・	トラック1	00台、タクシー	250台以上	30	002換算3	5,000t以上	
の該当要	件	(●□	[場等の数		2 所	●車	<b>車両台数(</b> (	②該当の場	合)		台)	
温室効果な	ブス基	長準年	F度(平成 24	年度)	(平成	26	)年度排出量	<b></b> 目標年	连度(平	Z成 2	27 年度)	
排出量			6,927 t	CO <sub>2</sub>		7	7, 799 t CO <sub>2</sub> 6, 719 t CO <sub>2</sub>					
	j	番号  工場等				(平成 26 )年度排出量						
		① 倉敷繊維加工㈱早島工場								4,640	t CO <sub>2</sub>	
) ) ) III		② 倉敷繊維加工㈱倉敷工場								3, 159	t CO <sub>2</sub>	
主な工場の排出量											t CO <sub>2</sub>	
											t CO <sub>2</sub>	
											t CO <sub>2</sub>	
											t CO <sub>2</sub>	
		計画其		成 2	 25 年度	$\sim$	平成	27 年度	(	3	箇年度)	
削減目標	$\mathcal{O}$		総排出量基準		26 )年度削	減実績	T	削減率	•	目標道		
達成状治	九 🗕	<b>/</b>	原単位基準		△ 14.3	%	3	3.0 %	□達	成	☑ 未達	
	ýE	字効	里ガスの排出量との	※接か関	はなむの値の内	宏	•	百畄位当たり	) 排出書	<b>.</b>		
(原単位基 の削減目標	準					内容     原単位当たり排出量       基準年度     ( 26 ) 年度     目標年度						
選択してい	る	を 生産量 4,329.5t		.5t		1. 575 1. 801 1. 528				528		
場合に記入	.)					t CO2/( t ) t CO2/( t ) t CO2/( t )						
(該当事業							T					
ベンチマー		対	象事業の名称		ベンチマーク	ーク指標 関連数値(平成 26 年度) 達成率等						
指標の状	況											
【削減状			評価】	X	). )) //	1 18 4	2.15.45.15.15.15.15.15.15.15.15.15.15.15.15.15			• 0 -1-4-4-4	). o / H-L BH	

原単位当たりの排出量は昨年より減少したが、生産量が多く昨年同様一部の設備で4班3交替を24時間 操業で実施、

土日も操業したため、終始エネルギー(電気・ガス)を使用するためエネルギー効率面においても非効率になった。

H27年度も目標達成は正直厳しいと思われるが、計画最終年度でもあり品質会議、工場設備の改良、 生産工程の見直しなど目標達成に近づけるようエネルギーロス削減に取り組む。

	,,	\ rr.		111	•
#	Œ	௱	1木	:焦	

IS014001認証継続 早島工場 3グループ 倉敷工場 4グループでそれぞれ独自に運営 倉敷工場 は環境責任者が変更。

工夫改善提案活動を実施し、省エネ・ムダ・環境の観点から取組み、改善する。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

【目標削減率達成のために実施	<b>⑥した措置及び今後の取組】                                    </b>
工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
倉敷工場・早島工場	(平成26年度実施分) ・第一工務課:9号機B列カード機 30kw集塵機ファン交換 ・第二工務課:仕上げ、裁断エリアの蛍光灯 省エネタイプに更新 ・早島工場:契約電力820kw→811kwへ低減 ・早島工場:パッケージエアコン更新 ・早島工場:排気ファンを調整し生産スピードUPによるエネルギーロスの削減
	(今後実施予定分) ・高圧トランス・コンデンサ等の更新 ・第一工務課:検反室の蛍光灯 省エネタイプに更新 ・第一工務課:パッケージエアコンの更新 ・第一工務課:シュリンカ装置への断熱材の施工 ・第二工務課:自動縫製エリアの蛍光灯 省エネタイプに更新 ・早島工場:11号機エアスルー第3ゾーン温度を5℃下げて生産しエネルキーロスの削減 ・早島工場:省エネ対策として工場の一部蛍光灯をLED化 ・早島工場:ボイラ-配管を改修し蒸気漏れを防ぐことによるエネルキーロスの削減

県内で の取組 無	【森林保全等吸収源対策への取組】									
	県内で の取組	無								

その他無

Ī	再生可	能エネ	ルギーの導入】
県の	内で 取組	無	
そ	の他	無	

I	· C 0 / IE	***						
	【その他	特記事	項】					
I								
I								
I								
I								
I								
1								